対象がん腫	ﾚｼﾞﾒﾝ番号	ﾚｼﾞﾒﾝ名	ｲﾝﾀｰﾊﾞﾙ	催吐性	血管への影響
非扁平上皮肺がん	R20204	ｶﾙﾎﾞﾌﾟﾗﾁﾝ+ｱﾘﾑﾀ(高催吐)	21日	高度	ｶﾙﾎﾞﾌﾟﾗﾁﾝ:炎症性 ｱﾘﾑﾀ:非炎症性

留意事項

葉酸:ｱﾘﾑﾀ初回投与の7日以上前から葉酸0.5mg/回/日を連日投与
　　ｱﾘﾑﾀの投与を中止または終了する場合には、ｱﾘﾑﾀ最終投与日から22日目まで葉酸を投与
ﾋﾞﾀﾐﾝB12:ｱﾘﾑﾀ初回投与の少なくとも7日前に、ﾋﾞﾀﾐﾝB12 1mg/回を筋肉注射
　　ｱﾘﾑﾀ投与期間中及び投与中止後22日目まで9週ごと(3ｺｰｽごと)に1回投与
経口制吐剤:ｱﾌﾟﾚﾋﾟﾀﾝﾄ125mg(day1),80mg(day2,3)、ﾃﾞｶﾄﾞﾛﾝ錠8mg(day2-4)

Rp	薬品名	投与量	投与方法	d1	d2	d3	d4	d5	d6	d7	d8	d9	d10	d11	d12	d13	d14	d15	d16	d17	d18	d19	d20	d21
1	生食『100mL』(光)生理食塩液 アロキシ静注0. 75mg(5mL) デキサート6. 6mg注/2mL	1本 1本 9.9mg	点滴 0.5時間	↓																				
2	生食『100mL』(光)生理食塩液 アリムタ注射	1本 500mg/㎡	点滴　10分	↓																				
3	生食【250mL】(光)生理食塩液 カルボプラチン点滴静注	1本 6AUC	点滴　30分	↓																				
4	生食『100mL』(光)生理食塩液	1本	点滴　10分	↓																				